



故障? と思われたら >>> まずは下表をご確認ください。

解決しない場合は、お手数ですが弊社サービス担当（またはテクニカルセンター）へご連絡願います。

よくある質問と解決方法(Ge検出器)

症状	原因	対策
検出器画面が正常に表示されない	MCAとPCの通信が出来ていない	<ul style="list-style-type: none"> ・PC再起動する ・(USB接続の場合)別のUSBポートに差し替えてみる ・(LAN接続の場合)ハブを交換してみる。
	MCAの電源が入っていない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源スイッチ、ケーブル差し込みの確認する ・MCAの電源入れ直してみる
	GENIEキー	<ul style="list-style-type: none"> ・GENIEキーのLEDが点灯しているか確認する ・GENIEキーを挿し直してみる ・別のUSBポートに差し替えてみる
スペクトル波形が表示されない	試料の強度が低い	<ul style="list-style-type: none"> ・試料を替えてみる（線源に替えてみる） ・試料を近づけてみる ・測定時間を延ばしてみる ・縦軸を対数表示にしてみる
	試料の強度が高すぎる	<ul style="list-style-type: none"> ・DeadTimeが高ければ、試料を遠ざけてみる
	画面のスケールが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・スケールをAログ/Aリニアにする
	ゲインの設定がずれている	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲイン（コース/ファイン）の調整をしてみる
	HV（高圧）が印加されていない	<ul style="list-style-type: none"> ・HV（高圧）印加を確認する ・プリアンプのHV INHのLEDの色を確認する
	MCAの電源が入っていない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源スイッチ、ケーブル差し込みの確認する ・MCAの電源入れ直してみる
	MCAとPCの通信が出来ていない	<ul style="list-style-type: none"> ・PC再起動する ・通信ケーブルの差し込みの確認する
	分解能不良	検出器、クライオスタットの真空劣化
湿度が高い		<ul style="list-style-type: none"> ・除湿を行う
ピークカウント数が少なすぎる		<ul style="list-style-type: none"> ・測定時間を延ばしてみる
試料の強度が高すぎる		<ul style="list-style-type: none"> ・DeadTimeが高ければ、試料を遠ざけてみる
検出器、クライオスタットが結露している	検出器、クライオスタットの真空劣化	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当に現地確認を依頼する
LN2の消費量が多い	検出器、クライオスタットの真空劣化	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当に現地確認を依頼する
	デュワの真空劣化	<ul style="list-style-type: none"> ・デュワを交換する ・サービス担当に修理を依頼する
	クーラ故障（LN2蒸発防止装置の場合）	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当に連絡する
	カラーの劣化（LN2蒸発防止装置の場合）	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当に連絡する
帳票が印刷されない	プリンタ要因	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタの電源 / インク切れ / 紙切れを確認する
スペクトルグラフが帳票に出力されない	測定コード（保存ファイル名）に禁則文字を使用している	禁則文字（「 , / ¥ : * ? % < > ' " 」）が含まれないファイル名に変更する